



宇野齒車工業



福井北工場（組立工場）

- 本社所在地：福井県福井市
- 事業概要：①各種精密歯車の一貫製作、
②機械装置の設計・製作・組立
- 常時使用する従業員：105名
(グループ全体・2025年3月期)
- 現在の売上高：22.8億円
(グループ全体・2025年3月期)
- 法人番号：3210001000207
- Web：https://www.uno-gear.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
宇野 善典

伝統の精密歯車で産業を支え、モノづくりの未来を切り拓く！

宇野齒車工業株式会社は明治41年（1908年）の創業以来、他社には真似のできない精密歯車を短納期かつ低コストで製造し、お客様に供給することで社会公共の為に尽くしてまいりました。

売上高100億に向け新工場（マザーファクトリー）を建設し、DXの活用や最新鋭設備の導入によるスマートファクトリー化や職場環境改善を進めることで「きつい、汚い、危険」といった従来のモノづくりの姿から脱却し社員全員が誇りを持って働くことができる、お客様から信頼される企業を目指します。

当社が保有する精密歯車製造技術と適切な設備投資で、不確実性の高まる時代の環境変化に適応できる柔軟かつ強靱な組織を構築し、わが国の産業界の発展・持続可能な社会の実現に貢献します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・ 2033年のグループ売上高100億達成に向け、歯車事業では新工場（マザーファクトリー）を建設し最新鋭の設備導入により生産能力・効率の倍増を目指す。
- ・ 海外子会社も積極的な設備投資を進めさらなる精密歯車の量産を目指していく。組立事業では、既存の取引先だけではなく、新分野・新市場へのサービス提供を目指す。

課題

- ・ 新工場の建設による生産キャパシティの増強
- ・ 最新設備導入による生産性・品質の向上
- ・ 弱みを補い、強みを伸ばすM&Aによる事業規模の拡大
- ・ 日本・中国だけでなく、アジア圏全体への取引拡大
- ・ 組立事業における新規顧客獲得

売上高100億円実現に向けた具体的措置

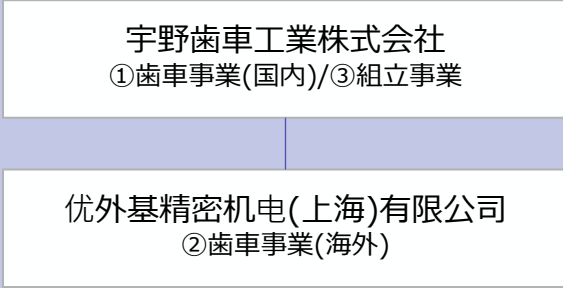
目指す成長手段

- ・ 新工場を建設し拠点集約による生産体制の増強
- ・ 新工場にて技術開発を進め、グループ全体の生産性を向上
- ・ M&Aにて固有技術・ノウハウの共有によるシナジー効果
- ・ 中国工場の強みを生かし、アジア圏での販売シェア拡大
- ・ 組立事業では精密部品組立の技術を生かし新規取引先開拓

実施体制

- ・ 「新工場・拠点集約プロジェクト」を社長直轄で立ち上げ
- ・ 日本での開発技術をグループ内で積極的に共有する
- ・ M&Aによる事業拡大に向け管理職層の育成・確保を進める
- ・ 東南アジア、南アジアに強みを持つ販売商社との提携
- ・ 組立事業内に営業部門を新設し歯車事業の営業力を活用

売上高100億円実現の目標とグループ体制



宇野齒車工業株式会社は明治41年（1908年）創業以来115年を超える長い歴史で培った精密齒車の製造技術を生かし、お客様のニーズ（短納期・高精度・低価格といった要望）に沿った精密齒車の一貫生産を行っております。平成23年（2011年）には中国・上海に海外子会社となる优外基精密机电(上海)有限公司（UYG Precision Machinery (Shanghai) Co.,Ltd.）を設立し、日本と同じ品質の高精度齒車を大量生産しお客様に提供するための拠点となっております。さらには平成31年（2019年）より組立事業に参入し、福井北工場において減速機や搬送装置の設計・製作も行っております。

上記の通り、宇野齒車工業株式会社は①齒車事業（国内）②齒車事業（海外）③組立事業の3本柱にて、日本国内のみならず、全世界の市場にチャレンジしていくことで売上高100億円を目指してまいります。

売上目標

